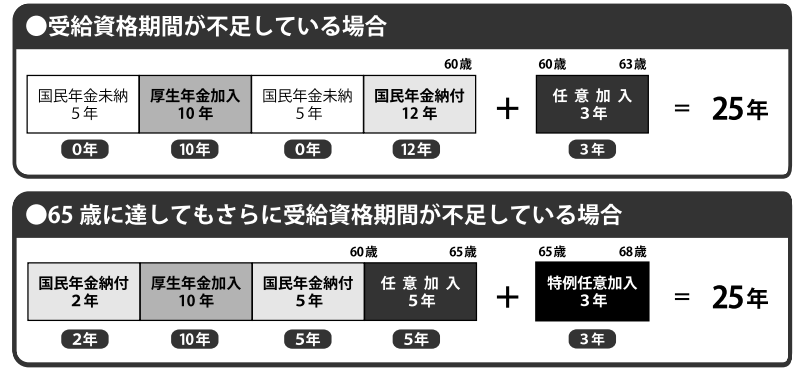


不足期間を補う「任意加入制度」

日本国内に住所がある20歳から60歳までの方は、国民年金に加入しなければなりません。60歳までに老齢基礎年金の受給資格期間(25年)を満たしていない場合や、納付済期間が少ないために老齢基礎年金を満額受給できない場合は、60歳から65歳までの間に任意加入申請により加入して納付することが出来ます。



入して納付することが出来ます。さらに、65歳まで納付しても受給資格期間を満たさない場合でも、70歳まで納付すれば受給資格期間を満たす場合は、期間を満たすまで特例的に、任意加入申請により加入することが出来ます。この場合、保険料の納付方法は、原則、口座振替にしてください。必要があれば、

年金額を、ちよつと増やせる「付加年金」

国民年金は、定額保険料(月額14,660円)に月額400円の付加保険料を上乗せして納付することで、将来、より多くの年金額を受給することが出来ます。(任意)

- ① 農業者年金の加入者は、希望の有無にかかわらず、付加保険料を納めなければなりません。
- ② 国民年金基金の加入者は、付加保険料を納めることができません。

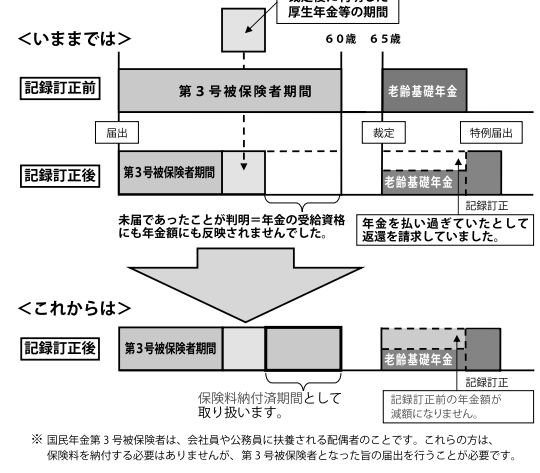
※例えば、1年間納めた付加保険料は、将来、年間2,400円(200円×12か月)の年金額を「付加年金」として受給することが出来ます。



国民年金と厚生年金が重複する期間が判明した場合の取扱いが変わりました

老齢年金を受け始めてから、国民年金第3号被保険者期間と重複する会社等にお勤めされた期間(厚生年金の加入期間)が新たに判明した場合、会社等を退職した後の第3号被保険者期間が引き続き年金額に反映される期間(保険料納付済期間)として取り扱われ、過去の年金額が減額とならなくなりました。

【具体例】



詳しくは、大津社会保険事務所(☎077-521-789)へお問い合わせください。

暮らしの情報の情報

お知らせ

男女共同参画社会をめざす「パートナーシップの強調週間」
10月11日～18日

普段の生活や何げない言葉の中で、「男だから、女だから」という理由で役割や生き方を決めつけていることはありませんか？

めまぐるしく変化する社会情勢の中で、誰もが豊かに安心して暮らすには、性別等にかかわらずそれぞれの個性と能力を発揮して、多様な生き方ができる「男女共同参画社会」の実現が必要です。

家庭や地域、職場や学校など、あなたの身近な生活の中で、一人ひとりがお互いに認めあい支えあって、自分らしく生きていくことの大切さをこの機会にぜひ考えてみましょう。

共同参画 新たな社会のパスワード
(平成21年度「男女共同参画週間」標語)

自治協働課
(☎)855220

10月は「骨髄バンク推進月間」です

皆さんは骨髄移植についてご存知

でしょうか？

骨髄移植は白血病や再生不良性貧血などの病気に対する有効な治療法で、健康な人から骨髄液を採取し、患者さんに点滴することにより、造血機能を回復させるものです。

しかし、骨髄移植は骨髄提供者(ドナー)と患者さんの白血球の型(HLA型)が適さないことにはできません。HLA型が一致するのは数百人から数万人に一人といわれており、血縁者間でも適合しないことが多いため、広く一般の方からの協力が重要となります。

病気で闘っている患者さんを救うため、骨髄バンクへのドナー登録にご協力ください。

登録受付

高島健康福祉事務所
(高島保健所) 保健衛生課
(☎)255260
相談日
毎月第2月曜日
(祝日の場合は第4月曜日)
相談時間 9時30分～11時

ドナー登録できる方

年齢 18歳以上54歳以下
体重 男性45キロ以上
女性40キロ以上

健康な方

慢性疾患等で治療中、輸血歴あり、血圧高値等の方はできません。

健康な方

高島健康福祉事務所
(高島保健所) 保健衛生課
(☎)255260

10月は「グリーン購入」キャンペーン月間「です

「グリーン購入」とは、商品を購入したり、サービスを利用したりするときに、地球環境のことを考えて、選択することです。

「車をわずかに歩いて買い物に行く」「レジ袋を断る」など、毎日の生活の中で誰にでも今すぐ始めることができます。

あなたも身近なところから、「グリーン購入」をはじめませんか？

- 旬の食材を買いましょう。
- 包装の無いもの、少ないものを選びましょう。

差押え不動産を公売します

高島市では、市税の滞納をなくすため、再三の催告にも応じない滞納者に対し、預金、給与、動産(自動車など)、不動産などの差押えを行っています。

今回、差押えた不動産を売却し、滞納市税に充てるために次のとおり公売を実施します。

- ▼公売日 10月21日(水)
- ▼会場 新旭公民館
- ▼会場 4階多目的ホール

▼公売物件
税務課窓口へ備え付けてある「公売広報」または「高島市公売ホームページ」をご覧ください。